平成２４年度　京都市予算案　事業概要

上下水道局

事務事業名	＜京都市水道事業特別会計＞ 上水道施設整備事業		
予　算　額	9,800,000 千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠の別	局配分枠
担　当　課	水道部　管理課　(672－7743)		

［事業実施に至る経過・背景など］

「京(みやこ)の水ビジョン」「京都市上下水道事業　中期経営プラン(2008-2012)」に揚げる事業を着実に推進している。

［事業概要］

全市的な公共投資の抑制を踏まえつつ，市民のライフラインを守るため，総事業費 98 億円（前年度比 9 億円増）を計上し，老朽化施設の改築更新，改築更新に併せた施設及び管路の耐震化，水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成に向けた事業を推進する。

なお，**洛西地域における配水管の腐食対策については，平成 24 年度・25 年度の 2 箇年で完了させるよう，布設替えを促進する**。

平成 24 年度は，主に次のとおり実施する。

・山ノ内浄水場廃止に向けた関連工事（事業費約 12 億 4 千万円）
　蹴上浄水場の 1・2 号薬品ちんでん池の築造（土木，設備）工事，
　山ノ内ポンプ場の整備（土木，設備）工事，給水区域の再編成関連工事
・蹴上浄水場の粉末活性炭接触池の築造（事業費約 1 億円）
・配水管路の更新及び耐震化を継続して実施
　（事業費約 58 億 4 千万円，うち洛西地域腐食対策として 10 億円）

事業名		予定額		主な事業内容	
上水道施設整備事業	取水・導水施設	億 2	百万円 48	疏水路改良	
	浄水施設	33	16	蹴上浄水場	1・2 号薬品ちんでん池築造， 粉末活性炭接触池築造，排水施設改良
				松ケ崎浄水場	下水放流設備改良，ｐＨ調整設備設置
				山ノ内浄水場	山ノ内ポンプ場整備
				新山科浄水場	1・2 系ろ過池改修，排水処理汚泥圧送管布設
	配水施設 (洛西地域腐食対策)	58 (10	42 00)	幹線配水管布設替え，連絡幹線布設　5.7km 支線配水管布設及び布設替え　17.0km 補助配水管布設及び布設替え　13.5km (幹線配水管布設替え　4.8km，支線配水管布設替え　1.0km)	
	その他施設	3	94	洛西配水場遠隔監視制御施設取替え	
	計	98	00		
上水道安全対策事業		(1	46)	配水管相互連絡	

注１　上水道安全対策事業は，上水道施設整備事業の一部で内数である。

　２　洛西地域腐食対策は，配水施設の一部で内数である。

山ノ内浄水場廃止関連（再掲）	(12	40)	蹴上 1・2 号薬品ちんでん池築造，山ノ内ポンプ場整備　等

平成２４年度　京都市予算案　事業概要

上下水道局

<table>
<tr><td>事務事業名</td><td colspan="3">＜京都市水道事業特別会計＞
鉛製給水管単独取替事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">予　算　額</td><td rowspan="2">3,000,000 千円</td><td>新規・継続の別</td><td>継続</td></tr>
<tr><td>政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別</td><td>局配分枠</td></tr>
<tr><td>担　当　課</td><td colspan="3">水道部　給水課　（672－7747）</td></tr>
</table>

［事業実施に至る経過・背景など］

鉛製給水管は，水道創設期から使用されている。近年，水道水質への不安の払拭や有収率（年間の給水量に対してお客さまが使用された水の総量の割合）の向上等を目的として，配水管布設替工事や漏水修繕に併せた取替え，鉛製給水管の取替えを目的とした単独取替工事により，配水管から水道メーターまでの鉛製給水管の解消を進めている。

【参考】

・鉛製給水管の取替えを目的とした単独取替工事

平成 18 年度～20 年度	事業費	各年度　4 億円	約 2,000 件
平成 21 年度	事業費	22.5 億円	約 9,000 件
平成 22 年度	事業費	30 億円	約 12,000 件
平成 23 年度	事業費	30 億円	約 12,000 件

・道路部分の鉛製給水管の割合 21.9％（平成 23 年 11 月末）

［事業概要］

鉛の溶出による水道水質への不安を払拭し，より安心して水道水をお飲みいただけるようにするとともに，腐食による漏水を防ぐため，**平成 24 年度は，約 12,600 件の取替えを実施する**。

残存装置数（平成 23 年 11 月末）：約 109,700 件

事業内容：平成 29 年度末までに道路部分の鉛製給水管をすべて解消する。

［参　考］

・道路部分の鉛製給水管の割合 17.1％（平成 25 年 3 月末予定）

平成２４年度　京都市予算案　事業概要

上下水道局

事務事業名	＜京都市公共下水道事業特別会計＞ 公共下水道建設事業		
予　算　額	16,700,000 千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担　当　課	下水道部　計画課（672-7839）		

［事業実施に至る経過・背景など］

「京（みやこ）の水ビジョン」「京都市上下水道事業　中期経営プラン（2008 - 2012）」に掲げる事業を着実に推進している。

［事業概要］

全市的な公共投資の抑制を踏まえつつ，市民のライフラインを守るため，総事業費 167 億円（前年度比 10 億円増）を計上し，地震対策を一層強化するとともに，地下街周辺をはじめとした浸水対策，合流式下水道改善及び改築更新等についても，引き続き着実に事業を推進する。

平成 24 年度は，主に次のとおり実施する。

・**地震対策として，災害時における避難所からの排水を受ける下水管等の重要管路の耐震対策及び広域避難場所におけるマンホールトイレの設置**等（事業費約 25 億円）

・浸水対策として，京都駅，**山科駅における地下街周辺の浸水被害を軽減するための，貯留幹線の整備**等（事業費約 20 億円）

・合流式下水道改善として，雨天時における合流式下水道から河川への汚水の混じった雨水を削減するための，貯留幹線の整備等（事業費約 24 億円）

・改築更新として，水環境保全センターの設備更新等（事業費約 73 億円）

目的	予定額 億	予定額 百万円	主な事業内容
地震対策	25	27	・重要管路（避難所からの排水を受ける下水管等）の耐震対策，広域避難場所におけるマンホールトイレの設置，経年管対策　等
浸水対策	20	12	・京都駅周辺　塩小路幹線 ・山科駅周辺　山科三条雨水幹線　等
合流式下水道改善	23	90	・東山地域　田中3号分流幹線 ・西部山ノ内地域　七条西幹線ゲート設備 ・伏見大手筋地域　大手筋北幹線　等
汚水整備	5	32	・下三栖地区等　汚水管の布設
高度処理	17	98	・鳥羽水環境保全センター　B 系反応タンク築造　等
改築更新	73	03	・水環境保全センターの設備更新　等
その他	1	38	・水環境保全センターの場内整備　等
計	167	00	

平成２４年度　京都市予算案　事業概要

上下水道局

事務事業名	＜京都市地域水道特別会計＞，＜京都市京北地域水道特別会計＞， ＜京都市特定環境保全公共下水道特別会計＞ 山間地域における上下水道事業の推進		
予　算　額	3,037,878 千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠の別	局配分枠
担　当　課	1,2 大原簡易水道及び京北地域水道の再整備事業　技術監理室　地域事業課（241-1890） 3 北部地域特定環境保全公共下水道事業　技術監理室　地域事業課（北部特環）（672-7730）		

1　大原簡易水道の再整備事業（予算額　328,846 千円）

［事業実施に至る経過・背景など］

大原簡易水道は，昭和 45 年に地元住民で設立された大原簡易水道組合により運営されてきたが，設置後年数が経ち，施設の老朽化が進み，消火水量の不足や水道使用時の水圧不足等の課題を抱えている。

このため本市では，大原地域において安全・安心な水道水を安定して供給するため，平成 21 年 10 月に大原簡易水道の移管を受け，平成 21 年度から再整備事業に取り組んでいる。

［事業概要］

⑴　事 業 概 要　　第 1 浄水場の整備（膜ろ過設備の導入），第 1 配水池の新設及び老朽化した配水管等の布設替えなど

⑵　総 事 業 費　　約 18 億円

⑶　整 備 期 間　　平成 21～28 年度

⑷　平成 24 年度予定　　**送水管及び配水管布設工事，第１浄水場整備工事　など**

2　京北地域水道の再整備事業（予算額　1,064,156 千円）

［事業実施に至る経過・背景など］

京北地域水道は，設置後年数が経ち，施設の老朽化が著しいことに加えて，生活様式の変化に伴う水量不足の問題や，広範囲に数多くの浄水場が点在し管理上の効率が悪いなどの課題を抱えている。

このため本市では，京北地域において安全・安心な水道水を安定して供給するため，平成 18 年 3 月に京北地域水道の再整備事業計画を策定し，平成 19 年度から再整備事業に取り組んでいる。

［事業概要］

⑴　事 業 概 要　　①既存の 9 事業・11 浄水場を 4 事業・5 浄水場に統合することによる施設管理の効率化
②老朽化した施設の改築・更新及び能力アップによる安全・安心で安定した水道水の供給

⑵　総 事 業 費　　約 79 億円

⑶　整 備 期 間　　平成 19～28 年度

⑷　平成 24 年度予定　　**京北中部簡易水道…山国浄水場及び小塩浄水場の整備工事　など**
細野簡易水道…浄水場及び配水池の整備工事　など

３　北部地域特定環境保全公共下水道事業（予算額　1,644,876 千円）

［事業実施に至る経過・背景など］

本市では，市内北部地域における快適で衛生的な生活環境の確保と観光地等における水環境の保全を目的として，平成 19 年 5 月に策定した「京都市北部地域等総合下水処理対策」に基づき，大原，静原，鞍馬及び高雄の 4 地区において，北部地域特定環境保全公共下水道の整備を実施している。

［事業概要］

⑴　整 備 範 囲　　対象面積約 125.6 ヘクタール　総延長距離約 53㎞　接続対象件数 1,465 件

⑵　総 事 業 費　　約 79 億 28 百万円

⑶　整 備 期 間　　平成 20～26 年度

⑷　平成 24 年度予定　　引き続き整備工事を実施し，整備を完了した箇所から順次，供用を開始する。